

には、リンクがあります。 は、WAMNETの事業者情報にリンクします。

<b>事業所名</b>	グループホーム ほほえみ
日付	平成16年12月24日
<b>評価機関名</b>	社会福祉法人 岡山県社会福祉協議会
評価調査員	介護支援専門員歴 4年 病院での相談援助業務歴 30年、家族介護歴 13年
自主評価結果を見る（事業所の自主評価結果にリンクします）	
評価項目の内容を見る（岡山県の定めた評価項目へリンクします）	
事業者のコメントを見る （評価結果に対する事業者の改善状況についてコメントがあります！）	

#### 外部評価の結果

<b>講評</b>
全体を通して（特に良いと思われる点など）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自然に囲まれた町の中心部に立地され、役場のイベントへの参加も容易で、協力医療機関も歩いて受診できる距離にあります。</li> <li>・ 地元の食材を豊富に使った調理ができています。</li> <li>・ 各居室にセキュリティシステムを設置し、入居者の安全への配慮があります。</li> <li>・ 同一法人の特養が隣地にあり、行事等の連携や交流があります。</li> <li>・ 各居室に手洗い場があります。</li> <li>・ ボランティアの定期的な受入れがあり、入居者が交流できています。</li> <li>・ 職員がコミュニケーションを大切に、入居者はもとより職員同士も対話を大切に考えています。</li> <li>・ 利用契約書に退去時の援助が明記されています。</li> <li>・ 毎朝全員で掃除する習慣があり、ホーム内がきれい片付いています。</li> </ul>
特に改善の余地があると思われる点
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 買い物など日常的な外出が不足していると感じました。</li> <li>・ 現在2ユニット目のホームが建設中のため、ホームの周りの活用が不十分です。今後の整備が期待されます。</li> <li>・ 夜間や緊急時の対応について、地域の協力と支援体制の整備が必要ではないでしょうか。</li> <li>・ 入居者個々の記録を一日のながれに沿ったものに改善することが必要ではないでしょうか。</li> <li>・ 会議録等職員が話し合った内容を記録に残し、積み重ねていくことが資質向上につながると思われました。</li> <li>・ 職員の外部研修への参加機会が少なく、資質向上に向けた取り組みが必要と思われます。</li> </ul>

#### 運営理念

番号	項目	できている	要改善
1	理念の具体化、実現及び共有		
記述項目	グループホームとしてめざしているものは何か		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入居者も職員も含め、人を大切にすることに努めています。</li> <li>・ 入居者にとっての馴染みのものの配置や、段差を無くすなど、過ごしやすい環境を整えています。</li> <li>・ 安心と信頼を得るため入居者が必要とすることにすぐに応えるように努めています。</li> <li>・ 無理強いせず、入居者のペースに合わせ援助されています。</li> <li>・ 地域社会との交流に向け、ボランティアの受入れを積極的に行っています。</li> <li>・ 入居者の日常の習慣や言動に注意して小さな変化を見逃さないようにしています。</li> <li>・ 職員のチームワークを大切にしています。</li> </ul>		

#### 生活空間づくり

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間づくり		
3	入居者一人ひとりに合わせた居室の環境づくり		
4	建物の外周や空間の活用		
5	場所間違い等の防止策		
記述項目	入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ゆったりと、職員同志も仲良く、入居者に接するようにしています。</li> <li>・ 入居者の生活のリズムに合わせて、個別に、持てる力が発揮できるように、できることをしてもらえようような声かけをしています。</li> <li>・ 季節感を味わえるような工夫に取り組んでいます（散歩、草花、飾り付け、行事、そうめん流し等）。</li> </ul>		

#### ケアサービス

番号	項目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映		
7	個別の記録		
8	確実な申し送り・情報伝達		
9	チームケアのための会議		
10	入居者一人ひとりの尊重		
11	職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ		
12	入居者のペースの尊重		
13	入居者の自己決定や希望の表出への支援		
14	一人でできることへの配慮		
15	入居者一人ひとりにあわせた調理方法・盛り付けの工夫		
16	食事を楽しむことのできる支援		
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援		

#### ケアサービス（つづき）

番号	項目	できている	要改善
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮		
19	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援		
20	プライドを大切にした整容の支援		
21	安眠の支援		
22	金銭管理と買い物の支援		
23	痴呆の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保		
24	身体機能の維持		
25	トラブルへの対応		
26	口腔内の清潔保持		
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応		
28	服薬の支援		
29	ホームに閉じこもらない生活の支援		
30	家族の訪問支援		
記述項目	一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入居者の生活歴が尊重され、家事が楽しい人、車で外に出かける事がうれしい人、あまり外に出たくない人、草引きが楽しい人、自分一人で職員と同じ様に動いてみたい人等等、個別に入居者を理解して、入居者に合せた喜びや、力を見つけるようにしています。</li> <li>・ 大勢の前で、入居者のできないことなどを、あらかじめ会話にしないようにしています。また、トイレの戸を必ず閉めること、着替えは居室ですること、そして、必ず許可を取って入室することなどを、職員間で話合っています。</li> </ul>		

#### 運営体制

番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映		
32	家族の意見や要望を引き出す働きかけ		
33	家族への日常の様子に関する情報提供		
34	地域との連携と交流促進		
35	ホーム機能の地域への還元		
記述項目	サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か。		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ゆっくりと、入居者のペースを尊重した支援を考えています。</li> <li>・ また、職員のチームワークを大切にすることが、入居者へのより良いサービスにつながると考えています。</li> <li>・ 一人ひとりの、小さな変化を見逃さない見守りを心がけています。</li> <li>・ 入居者の急変時に、落ちついて対応でき、緊急に対応ができるようにと、職員は常に話し合っています。</li> </ul>		